

平成 28 年度

第 4 回足立区環境審議会資料

< 審 議 事 項 >

第三次足立区環境基本計画（案）について

< 報 告 事 項 >

第二次足立区環境基本計画改定版の平成 27 年度実績報告について

< 別添資料つづり >

別添資料 1 第三次足立区環境基本計画（案）・足立区環境保全行動指針（案）

別添資料 2 足立区環境基本計画 ～平成 27 年度実績報告～

件名	第三次足立区環境基本計画（案）について							
所管部課	環境部環境政策課							
事業（結果）の概要	<p>前回の環境審議会でもいただいた意見を踏まえ、あわせて担当課との調整を行い、第三次足立区環境基本計画（案）（別添資料1）を取りまとめた。前回の環境審議会資料（以下「旧資料」という。）との主な変更点は以下のとおりである。</p>							
	<p>1 前回環境審議会でもいただいた意見の対応</p>							
	<p>(1) 計画の構成、体裁について</p>							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="416 831 900 880">意見の概要</th> <th data-bbox="904 831 1386 880">主な対応</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="416 887 900 1361"> <p>計画に含まれる3つの計画をわかりやすく明示し、3つの計画と各柱や施策の関連性や位置づけがわかるように工夫してほしい。</p> </td> <td data-bbox="904 887 1386 1361"> <p>3ページの計画体系図において、3つの計画が含まれること、各計画が位置付けられている柱を明記した。 旧資料では、環境基本計画に含まれる計画として一括で記載していたが、柱1、柱4、柱5の中でそれぞれ3つの計画について明記した。（27、45、54ページ）</p> </td> </tr> </tbody> </table>	意見の概要	主な対応	<p>計画に含まれる3つの計画をわかりやすく明示し、3つの計画と各柱や施策の関連性や位置づけがわかるように工夫してほしい。</p>	<p>3ページの計画体系図において、3つの計画が含まれること、各計画が位置付けられている柱を明記した。 旧資料では、環境基本計画に含まれる計画として一括で記載していたが、柱1、柱4、柱5の中でそれぞれ3つの計画について明記した。（27、45、54ページ）</p>	<table border="1"> <tbody> <tr> <td data-bbox="904 1368 1386 1554"> <p>章立てや本文中に「第三次足立区環境基本計画」と何回も出てくるが、毎回正式名称ではなくてよいのではないか。</p> </td> <td data-bbox="904 1368 1386 1554"> <p>表題については「計画」と表記し、本文中では「本計画」と表記した。</p> </td> </tr> </tbody> </table>	<p>章立てや本文中に「第三次足立区環境基本計画」と何回も出てくるが、毎回正式名称ではなくてよいのではないか。</p>	<p>表題については「計画」と表記し、本文中では「本計画」と表記した。</p>
	意見の概要	主な対応						
<p>計画に含まれる3つの計画をわかりやすく明示し、3つの計画と各柱や施策の関連性や位置づけがわかるように工夫してほしい。</p>	<p>3ページの計画体系図において、3つの計画が含まれること、各計画が位置付けられている柱を明記した。 旧資料では、環境基本計画に含まれる計画として一括で記載していたが、柱1、柱4、柱5の中でそれぞれ3つの計画について明記した。（27、45、54ページ）</p>							
<p>章立てや本文中に「第三次足立区環境基本計画」と何回も出てくるが、毎回正式名称ではなくてよいのではないか。</p>	<p>表題については「計画」と表記し、本文中では「本計画」と表記した。</p>							

| (2) 重点項目について | |
| | 意見の概要 | 主な対応 | |--|---| | <p>重点6の「不法投棄対策の推進」は、排出ルールと深く関わるため、柱3「安全安心で快適な暮らしの確保」より、柱2「循環型社会の構築」の位置付ける方が適切ではな</p> | <p>不法投棄対策を不法投棄の防止（捨てない）、予防（捨てさせない環境づくり）、不法投棄されたものの迅速な撤去の3つに分け、不法投棄の防止（捨てない）を柱2の施策「排</p> | | |

	<p>いか。不法投棄対策の意味合いを明確にすべき。</p> <p>区が率先しているビューティフルウィンドウズ運動を重点項目としてはどうか。</p>	<p>出ルールの周知徹底とごみ集積所の美化」の中に移行した。(33 ページ)</p> <p>柱3の施策「土地・建物の適正な管理の推進」の中に、土地所有者、管理者の適切な管理による不法投棄の予防(捨てさせない環境づくり)を位置付けた。(38 ページ)</p> <p>ビューティフルウィンドウズ運動の推進を重点項目とし、その中に不法投棄の迅速な撤去を位置付けた。(37,39 ページ)</p>
	<p>資源ロスの削減が重点になっているが、その前提となるごみの削減が最も重要である。ごみの削減をより強化するためにも重点にも含めるべきである。</p>	<p>近年、課題となっている食品ロスをはじめとする資源ロスについては、現行計画には盛り込まれていないため、特に重点的に特出しして新計画の重点項目とした。ごみの削減は、従来から推進しており、重点項目とはしないが、「リデュースに重点を置いた啓発」や「使い捨て型ライフスタイルの見直し」を追記した。(31 ページ)</p>

(3) 施策の内容について

意見の概要	主な対応
<p>地球温暖化について、影響や対策など直接的に伝わりやすいわかりやすい形にするべき。</p>	<p>施策「身近な省エネ行動の促進」の取組みとして「地球温暖化対策のわかりやすい啓発」を追記した。(23 ページ)</p>
<p>開発や外来種の持ち込みなど人間の活動が生物多様性にも影響を与えているという視点も意識してほしい。</p> <p>生物多様性を区民にわかりやすく示してほしい。</p>	<p>施策「生物多様性への理解と取組みの促進」に人間活動が生物多様性に影響を与えていること、取組みに「日常生活と結びつけた普及啓発」を追記した。(44 ページ)</p>

区民にわかりやすい生物多様性のチェックリストを作ってはどうか。	チェックリストについては、計画には盛り込まないが、今後、生物多様性の啓発などの施策において、チェックリストの活用を検討していく。
---------------------------------	--

(4)行動指針について

意見の概要	主な対応
区の率先行動には、事業者としての区の行動と職員の行動とがある。区全体としての行動を強めてほしい。	行動編の区の率先行動を、各職員率先行動と事業者としての率先行動に分けて記載した。
記載されている中には、実行するのに判断が必要なものや、条件により実施できないものもあり、すべての方に効果が出ないものも多い。記載方法を工夫してほしい。	行動編の冒頭に、家庭や事業所の事情によって異なるため、個々の事情に適した取組みを進めることを記載した。 (60 ページ)

(5)その他のご意見

意見の概要	主な対応
表紙に環境基本計画と環境保全行動指針が併記されているが、この二つを合体したことに伴い、区民にアピールする副題をつけてはどうか。 表紙の「第三次足立区環境基本計画」のタイトルの下に「足立区地球温暖化対策実行計画」「足立区生物多様性地域戦略」「足立区環境教育等行動計画」の3つを明記して、環境基本計画とともに温暖化対策、生物多様性、環境教育の3計画も含まれていることを示してはどうか。	内部で検討してきたが、現時点では、まだ調整できておらず、表紙は前回から変更していない。 基本計画と行動指針を合わせた名称については、政策的な色合いもあり、区他の分野別計画との整合性等も考慮して決定したいと考えているため、その参考となるご意見をいただきたい。

2 庁内担当課との協議による変更点

(1)一部の指標の変更

旧資料の指標	新たな指標	変更理由
区民が参加できる自然体験や生物とふれあう機会の数	生物とふれあう事業の参加者数	機会の提供を増やすことは、物理的に難しいため、工夫により増やすことができる参加者数を指標とした。
区内の生物調査の参加者、あだち自然ガイド投稿編の投稿者数	区民参加型の生物調査の参加者数	あだち自然ガイド投稿編は、情報収集方法など未定の部分が多いため、区民参加型調査の参加者数のみを指標とした。
生物多様性の保全に配慮した公園の数	樹木被覆率	生物多様性に配慮した公園は難しいとの回答があり、施策のもう一つの柱である緑の保全と緑化の推進に着目し、指標を変更した。
環境学習のプログラム数	環境学習プログラムに参加し、修了した人の数（累計）	学習と人づくりの視点から、単なる講座ではなく、認定などにより修了したことがわかるプログラムの修了者数を指標とした。
区民・事業者と連携して区が実施した環境保全活動の数	エコ活動ネットワーク足立の参加団体が実施した自主的な環境保全活動の数	区民・事業者と連携して区が実施した数より、自主的な活動を指標とした方が望ましいため

(2)指標の定義

指標の定義、数値のとらえ方を記載した。(82、83 ページ)

(3)指標の目標数値の設定

2015(平成27)年度の実績と2024(平成36)年度の目標数値を設定した。(指標の一覧は57、58 ページ)

3 その他の変更点

(1)CO₂削減目標数値の設定

CO₂削減目標について、旧資料では小数点以下まで示していたが、切り上げた目標数値とした。(27 ページ)

(2)行動編の見直し

庁内との調整を踏まえ、行動編の記載内容を見直した。また、記載の順序を、より多くの方が取り組めるものから順に記載するように変更した。

4 今後のスケジュール

10月20日頃 審議会意見を踏まえ、パブリックコメント(区民意見募集制度)用の資料を作成

10月下旬 パブリックコメント(区民意見募集制度)に向けた庁内手続きを実施

11月1日~30日

パブリックコメント(区民意見募集制度)の実施

12月上旬 パブリックコメント(区民意見募集制度)で寄せられた意見への対応案を作成

12月9日 第5回環境審議会

12月下旬 環境審議会の取りまとめ案を策定

1月6日 第6回環境審議会 審議会取りまとめ 区長への答申

2月中 第三次足立区環境基本計画の決定

件名	第二次足立区環境基本計画改定版の平成 27 年度実績報告について		
所管部課	環境部環境政策課		
事業(結果)の概要	環境基本計画の平成 27 年度の実績がまとまったので報告する。 (詳細は別添報告書のとおり)		
	1 平成 27 年度の指標の進捗状況(別紙報告書 12 ページ参照)		
	S	すでに目標を達成している指標	18 41.9%
	A	着実に目標達成に向かっている指標	11 25.6%
	B	目標には近づいているが、目標達成には取り組みの強化が必要な指標	10 23.3%
	C	数値が目標に近づいていない指標	4 9.3%
	参考	経年の変化を把握するための参考数値	4
	端数処理の関係で合計が 100%になっていない		
	2 主な指標の 27 年度実績		
		指標	目標
	区内の電気使用量	24 億 4,971 万 kWh (22 年度比 13%)	23 億 9,864 万 kWh (22 年度比 14.8%)
	ごみ処理量	180,400 トン (22 年度比 5.7%)	181,248 トン (22 年度比 5.2%)
	大気中のダイオキシン類 環境基準適合率	100%を堅持	100%
	環境基準を満たす河川 (BOD が 5.0 以下)	区内 8 河川中 6 河川	7 河川
	緑視率(主要な測定地点で 撮影した写真画面に占める 緑の割合)	15.8%	14.8%
	身近な環境配慮行動に取り 組む人	100,000 人超	101,231 人

